

4 氷見市（3校）

チャレンジ10通信

- ・ 湖南小学校
- ・ 上庄小学校
- ・ 久目小学校

学校名	氷見市立湖南小学校		
担当教諭	津田 彩花 先生	担当推進員	佐藤 文敬 さん
取組み期間	令和元年 7 月 22 日～8 月 26 日	参加児童数	32 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 6 月 13 日（木）10：35～11：20

○使用教材

- ・ 自作 PPT 資料、自作の書き込みシート

○説明内容など

- ・ 最初に子どもたちに温暖化について知っていることを聞く。
- ・ PPT 資料と映像を見ながら温暖化でおこっていること、その原因、仕組みなどについて説明。
- ・ 最後にチャレンジ 10 の中から何に取り組むかを子どもたちに選んでもらう。

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 11 月 22 日（金）9：30～10：15

○使用教材

- 自作パワーポイント

○説明内容など

- ・ 最初にチャレンジ 10 で子どもたちが取り組んだことのふりかえり。
- ・ PPT 資料と映像を見せながら前期の授業の復習を行う。温暖化で起こっていること、その原因、仕組みなどについてふりかえり。

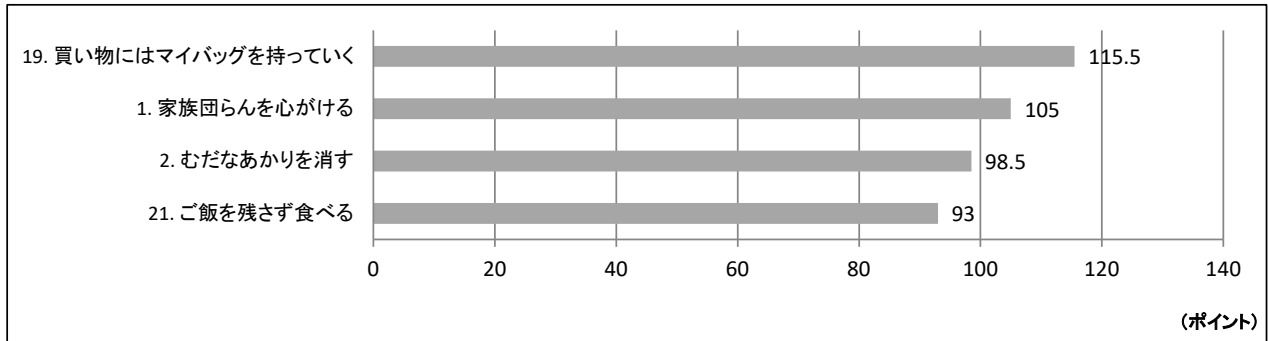
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

チャレンジ 10 の取組を続けて、未来の地球を守って欲しいです。

湖南 小学校のみなさんへ

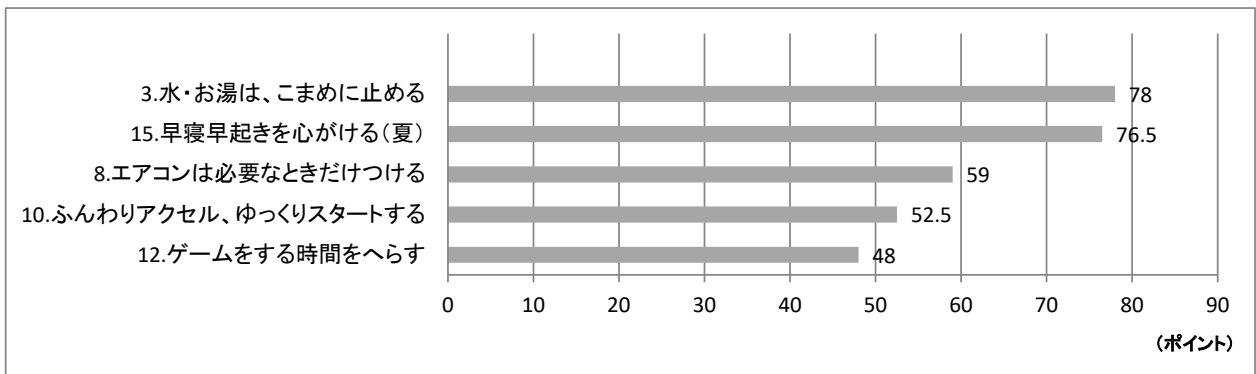
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,232 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 123,167 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 88 ほんぶん本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

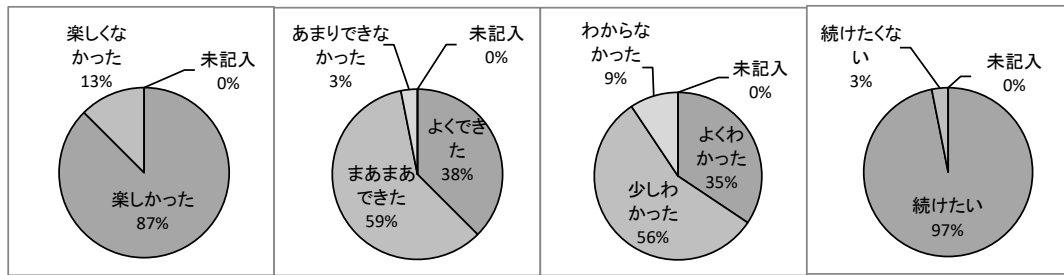
約 107,314 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> 家族で声をかけあった。 電気がいらないうちについていた電気を消す。 携帯、メディアの時間を減らした。 テレビやゲームをやめて家族で話をした。 	<ul style="list-style-type: none"> マイはしを使う。
など	など

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

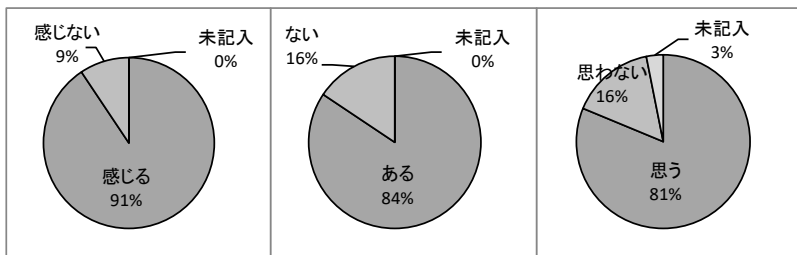


○感想やがんばりたいこと

- いつから地球温暖化が始まったのか。
- 地球温暖化を止めたい。
- 地球温暖化をもっと知りたい。
- これからも温暖化にならないように頑張る。
- ほかにもどのようなことができるか知りたいです。
- これからも環境チャレンジ10を取り組んでいこうと思います。
- 話す時間が増えたから楽しかった。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありますか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- 素晴らしい取り組みだと思います。今後全ての家庭で取り組めれば未来が安心できるのではないかと思います。
- これからも地球のために取り組んでいきたいです。
- 家族で同じ部屋にしているようにした。家族の会話が増えることにもつながった。
- 家族みんなで取り組めて楽しかったです。
- 環境に対して考える良い機会になりました。
- 節電になることを調べ、実際にやってみました。次の電気料金が下がっているのが楽しみです。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	氷見市立上庄小学校		
担当教諭	鎌 千尋 先生	担当推進員	高桑 美紀代 さん
取組み期間	令和元年 7 月 24 日～8 月 26 日	参加児童数	18 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年 7 月 12 日（金） 10：35～11：20

○使用教材

パワーポイント

○説明内容など

- ・ パワポで地球温暖化について
- ・ 体を動かしてエネルギーをつくる体験
- ・ 環境大臣任命式

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年 9 月 20 日（金） 13：50～14：35

○使用教材

取り組み結果・パワーポイント

○説明内容など

- ・ 前回のおさらい
- ・ とりくみ結果（発表）
- ・ クイズ
- ・ 未来の天気予報
- ・ まとめ

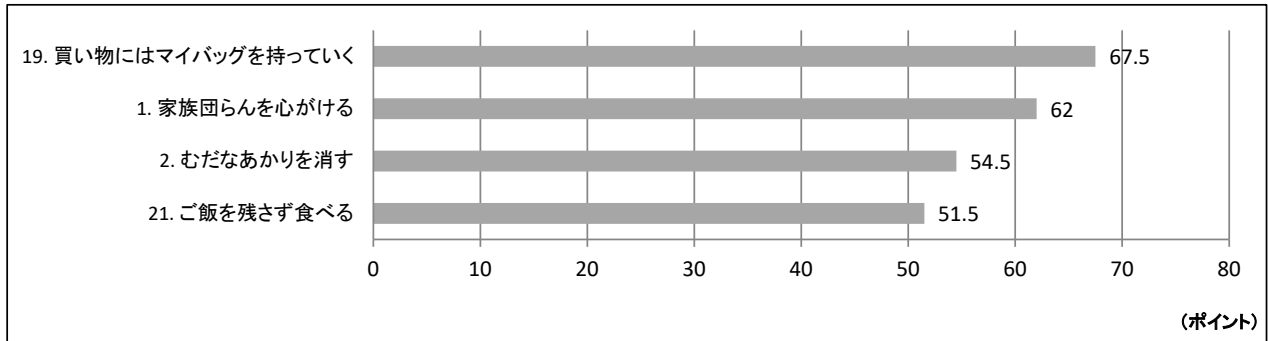
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

とっても意欲的に取り組んでくれてありがとう。これからも続けようと思ってくれた気持ち（エコについて知りたいと思う気持ち）を大切にしてください。

上庄 小学校のみなさんへ

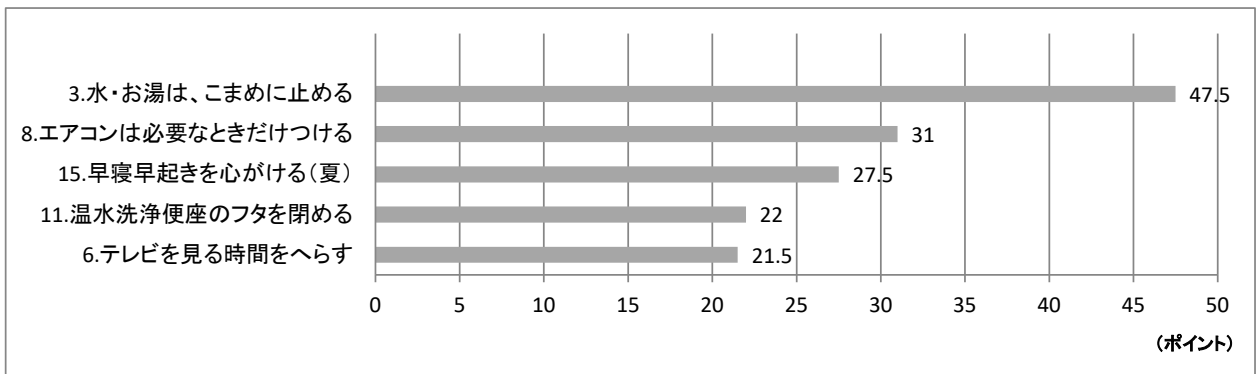
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 628 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 62,812 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 45 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

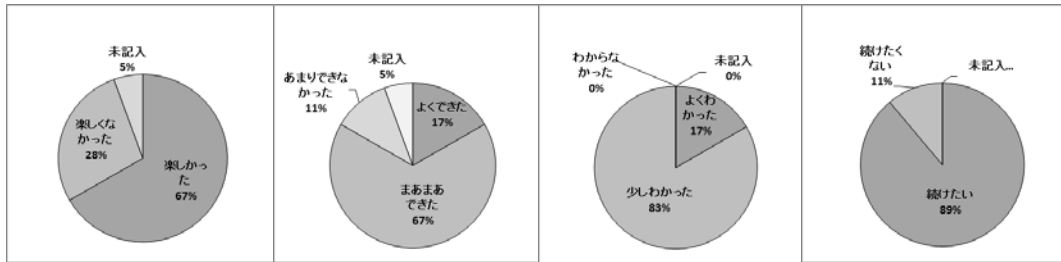
約 52,784 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと	○独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> みんなで声をかけるようにした。 なるべく1つの部屋でみんないるようにした。 早寝早起きをするようになった。 家族といる時間を増やした。 	<ul style="list-style-type: none"> ゴミの分別をする。 食品ロスを減らす。
など	など

4. 振り返り

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

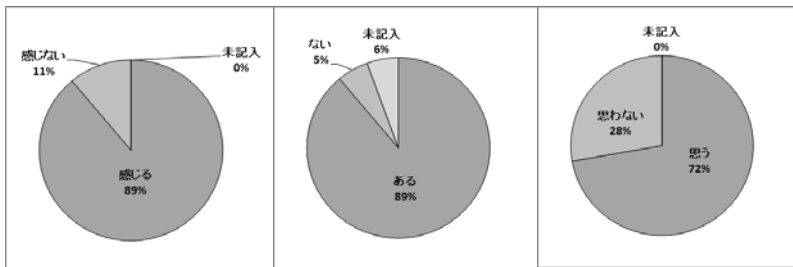


感想やがんばりたいこと

- ずっと毎日続けていこうと思う。
- いろんなことに取り組んでいきたい。
- なるべく1つの部屋にいますようにします。
- 僕達が生きる2080年がどんな地球になるのか、知りたい。海、天気、空、生き物
- みんなでやると楽しいし、がんばれました。
- 「できなかった」がなかったので、うれしかったです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありませんか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- とてもいい取り組みだと思おうので、続けてほしいと思います。
- おなかがいっぱいになると一口残してしまうことがありましたが、残せばゴミになるといい、残さず食べるようになりました。
- エアコン28℃は暑すぎてあまり取り組むことができなかった。
- 家族団らんの時間が増えた。
- ひとりひとりが意識して、温暖化防止のためにできる事を実行する！！ことが大切ですね。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	氷見市立久目小学校		
担当教諭	夷 優子 先生	担当推進員	出村尚子 さん
取組み期間	令和元年7月28日～8月25日	参加児童数	8 人

環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 令和元年6月14日（金）13：30～14：15

○使用教材

特になし

○説明内容など

あらかじめ、地球温暖化に関することを調べる宿題をしてきてもらう

- ・地球温暖化とは？
- ・その原因は？
- ・このまま温暖化が進むとどうなるか？
- ・地元の自然を見てみよう（学校周辺の野鳥）
- ・防止するためには？
- ・自分たちでできることを考えよう（親子で考える・付箋に書く・貼る）
- ・先生がこどもたちに質問し、意見を出してもらい、推進員が解説をする形式で授業を進めました。

環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 令和元年9月18日（水）14：00～14：45

○使用教材

発電式玩具（3台）

○説明内容など

担任教師が、中心に授業を進める。

地球温暖化の問題点等を推進員が解説。（校内公開授業）

- ・取組の結果や一人一人の感想を発表
- ・何故防止することが必要か（再確認）
- ・久目小学校の周辺の自然について
- ・発電機を使ってみよう

【環境チャレンジ教室の様子】



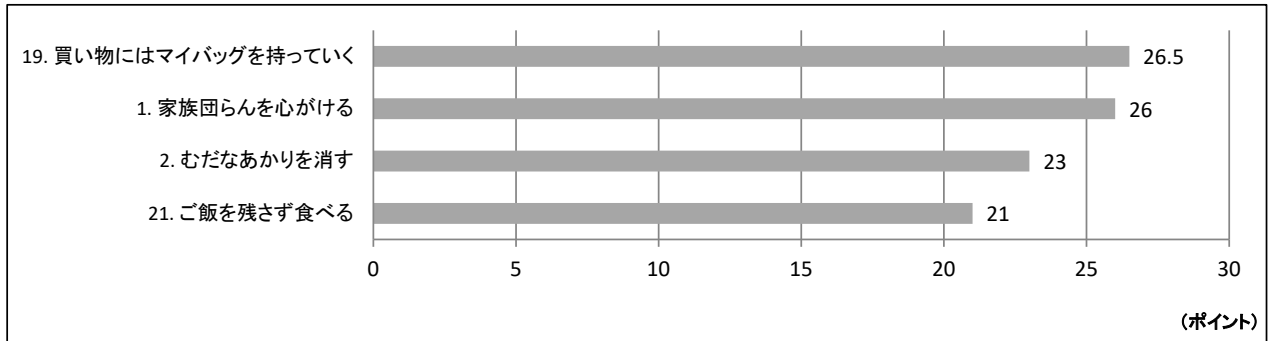
推進員から児童のみなさんへのメッセージ

久目小学校は今年度で閉校になりますが、チャレンジ10の取組を継続して、豊かな自然をこれからも守って下さい。

久目 小学校のみなさんへ

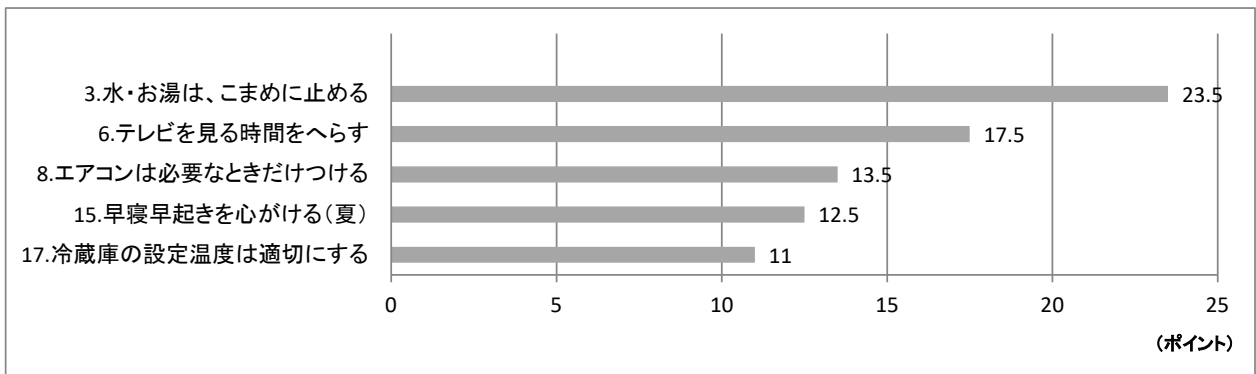
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、おしらせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 283 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 28,329 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 20 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

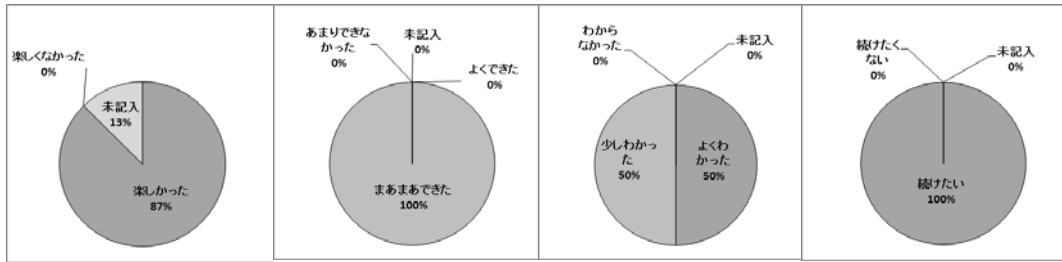
約 21,875 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<p>○工夫したこと</p> <ul style="list-style-type: none"> 家族で声を掛け合った。 電気を余り使わない。 水道の水を出しっぱなしにしないよう声を掛け合った。 エアコンを使わないよう外に遊びに行った。 <p>など</p>	<p>○独自のとりくみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ティッシュを1枚づつ出す。 ゴミの分別をする。 <p>など</p>

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

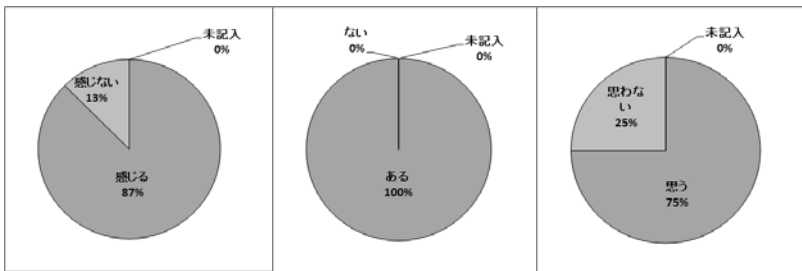


感想やがんばりたいこと

- これからもエコを続けたい。
- これからもエアコンの温度を28℃にしたいです。
- おじいちゃんとおばあちゃんもエコを頑張りたい。
- 早寝早起きをして電気を使わない。
- 遅くまでテレビを見ないようにする。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識が高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありませんか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



感想や意見

- 家族で声を掛け合った。
- むだな電気を使わないよう家族みんなで寝る時間を一緒にしていました。
- 「減らす」「控える」等のマイナス活動でなくプラス思考の活動「たのしむ」「盛り上げる」等を取り入れて欲しい。
- 意識が高まった。
- 今までしていたこと（マイバッグ、便座のフタ）を続けようと思っています。

g

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

